

事業報告書

(第 13 期)

自 平成29年 4月 1日

至 平成30年 3月31日

特定非営利活動法人活きる

平成30年度

特定非営利活動法人 活きる 通常総会

日時：平成30年5月13日(日曜日) 午後1時30分～4時00分

会場：福祉交流センター 2階会議室

I 通常総会式次第

1、開会の言葉

2、理事長挨拶

3、議長選出

4、議事録署名人の選出

5、審議事項

・報告事項 平成29年度事業報告(案)承認の件

・第1号議案 平成29年度決算に関する貸借対照表(案)、活動計算書(案)、財産目録(案)承認の件

・ 平成29年度決算に関する監査報告承認の件

・第2号議案 平成30年度事業計画書(案)並びに活動計画書(案)承認の件

・第3号議案 役員任期満了に伴う後任役員承認の件

6、その他

7、閉会の言葉

II 懇親会 (同会場にて)

第13期(平成29年度)事業報告書(案)

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

特定非営利活動法人 生きる

1、事業の成果

平成29年度は全体の活動において順調な活動を展開できたと思う。

障害者支援は市、社協、とりで障害者協働支援ネットワーク(以下NWという)と連携して取り組む。特に取手市内の障害者が地域企業に一般就労できる環境作りを目指してNWの中で検討を重ねてきた。そして市の自立支援協議会でも連携をしてきた。その他、福祉関係の委員会に参画して福祉行政へ提案をしました。また、障害者の防災についても取手市外から講演依頼が有り出向いた。生活相談の件数も増え、できる範囲で支援をした。

NPO法人生きるの活動から独立し共催をしているチャレンジの広場が開催している障害者スポーツはどんどん参加者が増え、大きな成果を見せた。障害者スポーツ指導員や審判員の資格を得てボッチャや卓球バレーの普及にも努めた。そして茨城ゆめ大会でオープン競技として卓球バレーが採用され、取手グリーンスポーツセンターが会場ということで茨城県卓球バレー協会準備委員となり開催準備に努めた

毎年開催しているイベントの「電車でGO」や「コンサート」も好評だった。そして、車椅子で行くことが困難な場所へいける「バスハイク」も普段行けないところに行くことができ好評を得た。

平成29年度から市の総合事業の外出支援にも参入し介護予防に協力した。

福祉有償運送(移動サービス)は平成29年度の新規登録数が100人を超え、年間7000件を超える送迎を少ないスタッフで効率のよいサービス提供、事故無し。利用者に喜ばれる。幸い、新たに協力者が4人増え運行が楽になったが、ベテランボランティアは高齢化が進んでいる。

2、事業の実施に関する事項

(1)特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事員の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
障害者の自立と社会参加を推進する支援事業	「チャレンジの広場」共催	偶数月の隔月に開催	福祉交流センター 市役所体育館	10人	障害者およびその家族30人/回	合計 350
	定例役員会の開催	毎月1回	生きる 活動事務所	11人	障害者およびその家族 5人/回	
	就労訓練事業	随時			障害者およびその家族 平均4人	
	遠足「電車でGO!」開催	5月31日	東京スカイツリー	11人	障害者およびその家族 7人	
	コンサート	11月12日	障害者福祉センター あけぼの	10人	市内障害者と その家族 30人	
	バスハイク	9月27日	水戸偕楽園 茨城県庁	10人	障害者およびその家族 6人	

	活きるサポート ミーティング	毎月 第4火曜日	よってくべ	6人	障害者およびそ の家族 4人/回	
障害者と家族支 援の福祉基盤作 りのための 地域活動事業	障害者生活相 談コーナー	随時	活動事務所	2人	障害者およびそ の家族 18人	合計 8,450
	福祉移動 サービス	随時	活動事務所	15人	障害者および 高齢者 約7000件	
	印刷事業	随時	活動事務所	2人	障害者 および市民	
	広報誌「窓開 けて」の発行	年1回	活動事務所	15人	会員、 一般市民	
支援体制作りのた めのボランティア 育成と指導者 教育事業	障害、介護技術 に関する学習 会	6回	障害者 福祉センター あけぼの	5人	ボランティア、 介護家族、 従事者 100人	合計 70
	講習会の開催	3回	福祉交流 センター他	5人	一般市民、 従事者 70人	

(2) その他の事業

無し

特定非営利活動に係る事業会計 貸借対照表 (案)

特定非営利活動法人活きる
全事業所

[税込] (単位:円)
平成30年 3月31日 現在

資 産 の 部		負 債 ・ 正 味 財 産 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】		【流動負債】 短期借入金	
現 金	340,375	流動負債 計	76,282
普通 預金	2,008,469	負債の部合計	76,282
現金・預金 計	2,348,844	正 味 財 産 の 部	
流動資産合計	2,348,844	【正味財産】	
【固定資産】		正味 財産	2,702,562
(有形固定資産)		(うち当期正味財産増加額)	622,844
車両運搬具	830,000	正味財産 計	2,702,562
車両下取り額	△ 400,000	正味財産の部合計	2,702,562
有形固定資産 計	430,000		
固定資産合計	430,000		
資産の部合計	2,778,844	負債・正味財産の部合計	2,778,844

当期正味財産増減の内訳

当期収支差額	269,126
車両運搬具	1,660,000
車輛運搬具原価償却額	△ 830,000
車両下取り額	△ 400,000
短期借り入れ	△ 76,282
	622,844

(正味財産増減の部)			
V正味財産増減の部			
1、資産増加額	当期収支差額	269,126	
	車両運搬具	1,660,000	1,929,126
2、負債減少額	短期借入金返済額	108,718	108,718
正味財産増加額計			2,037,844
VI正味財産減少の部			
1、資産減少額	車両運搬具減価償却額	830,000	
	車両下取り額	400,000	1,230,000
2、負債増加額	短期借入金	185,000	185,000
正味財産減少額計			1,415,000
当期正味財産増減額			622,844
前期繰越正味財産額			2,079,718
当期正味財産合計額			2,702,562

[税込] (単位:円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
(有形固定資産)						
車両運搬具	0	1,660,000	0	1,660,000	△ 830,000	830,000
合計	0	1,660,000	0	1,660,000	△ 830,000	830,000

特定非営利活動に係る事業会計 財産目録 ~~(案)~~

特定非営利活動法人活きる
全事業所

[税込] (単位：円)
平成30年 3月31日 現在

《資産の部》	
【流動資産】	
(現金・預金)	
現金	340,375
普通預金	2,008,469
郵便貯金	(291,809)
中央労働金庫	(1,419,880)
郵便振替	(296,780)
現金・預金 計	2,348,844
流動資産合計	2,348,844
【固定資産】	
(有形固定資産)	
車両運搬具	830,000
車両下取り額	△ 400,000
有形固定資産計	430,000
固定資産合計	430,000
資産の部 合計	2,778,844
《負債の部》	
【流動負債】	
短期借入金	76,282
流動負債 計	76,282
負債の部 合計	76,282
正味財産	2,702,562

【財産目録の注記】

財産目録の注記

※新規取得車両の価格（価値）は1,660,000円であるが、車両価格0円（帳簿上の価格）の車両を400,000円で下取りしてくれたため実質車両価格は1,260,000円である。

特定非営利活動に係る 活動計算書 (案)

[税込] (単位: 円)
平成30年 3月31日

特定非営利活動法人 活きる

科 目		金 額	
I 経常収益の部			
1 受取補助金			
受取補助金	1,241,000		
受取補助金 合計		1,241,000	
2 受取寄付金			
受取寄付金	631,000		
受取寄付金合計		631,000	
3 事業収益			
外出支援事業収益	7,127,000		
印刷事業収益	230,330		
バザー収益	33,870		
雑収入	81,000		
事業収益 合計		7,472,200	
4 受取会費収益			
正会員受取会費	22,000		
活動会員受取会費	64,000		
賛助会員受取会費	112,000		
移送会員受取会費	549,500		
受取会費収益 合計		747,500	
5 受取利息収益			
受取利息	13		
受取利息収益		13	
経常収益 合計			10,091,713
II 経常費用の部			
1 事業費			
(1) 人件費			
ボランティア謝礼	6,572,566		
人件費 計		6,572,566	
(2) その他の経費			
印刷外注費	200,355		
共催金	10,000		
通信費	362,016		
燃料費	232,774		
消耗品費	165,050		
保険料	157,667		
車両運搬具	1,075,000		
修繕費	94,300		
その他の経費計		2,297,162	
事業費 合計		8,869,728	
2 管理費			
(1) その他の経費			
旅費交通費	15,810		
地代家賃	600,000		
水道光熱費	41,006		
租税公課	13,500		
慶弔費	10,000		
諸会費	58,000		
支払手数料	4,628		
会議費	187,515		
雑費	22,400		
管理費 合計		952,859	
経常費用 合計			9,822,587
経常収益費用差額			269,126
当期収支増減額			269,126
前期繰越収支額			2,079,718
次期繰越収支額			2,348,844

監査報告書

平成30年5月6日

特定非営利活動法人活きる
理事長 染野 和成 殿

監事 河口 富義 

特定非営利活動法人「活きる」定款14条2項に基づき、監査を実施したので、その結果を以下の通り報告します。

記

- 1、実施期日 平成30年5月6日（日曜日）
- 2、実施場所 NPO法人活きる 活動事務所
- 3、監査対象 平成29年4月1日から平成30年3月31日までの業務執行状況及び収支計算書等の財産に関する事。
- 4、監査方法 事業報告書、現金及び預金並びに帳簿・証拠書類等の監査
- 5、監査結果 決算及び監査に必要な関係書類、預金通帳、現金、残高証明書等につき監査を実施した結果、適法かつ正確であることを認めます。

特記すべき事項 特になし

第14期（平成30年度）事業計画書（案）

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

特定非営利活動法人 活きる

1、事業実施の方針

新たな事業展開の計画はないが、各事業を充実させる。

障害者就労支援についてはNWの活動の中で、積極的に会社訪問をし理解と協力を求める。

チャレンジの広場は平成31年の全国障害者スポーツ大会に向けて、取手会場に決まった卓球バレーの普及と障害者スポーツ指導者、審判員として選手育成を目指す。そして、プレ大会が2回開催予定なので、成功に向けて準備します。

各種イベントは、多くの方が参加できるように工夫する。コンサート、電車でGO、福祉まつり、そして参加人数に制限はあるがバスハイクなどを開催予定。

活きるの楽ちん介護は、例外を除いて毎奇数月の第3日曜日に障害福祉センターあけぼので開催日を固定し、そして市広報などでPRをして介護家族の参加を促す。また、9月9日(日)には青山幸広先生をお招きして、勉強会を開催します。

今年度から新たな自立支援協議会が構成され、障害者の65歳問題と障害児の専門部会が新設され、活きるからも2名委員として参加します。その他、市や社協、地域助け合い等の各種委員会に参加して地域福祉政策に参画します。

NPO法人活きるの中でも重要な位置を占める移動サービスは昨年度は4名の新たなボランティア参加が有りずいぶん助かりました。しかし、ボランティアの高齢化が進んでいるので今後の運営に問題があります。市の担当部署の提案で補助金が増額されたことでボランティアへの謝礼金を増額した。車両も新たに2台増えたので、老朽化した24時間テレビから頂いた車両は廃車します。

2、事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事員の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
障害者の自立と社会参加を推進する支援事業	「チャレンジの広場」共催	偶数月の隔月に開催	福祉交流センター	10人	障害者およびその家族30人/回	合計 350
	役員会の開催	毎月1回	活動事務所	30人	障害者およびその家族8人	
	就労訓練事業	随時	活動事務所	20人	障害者およびその家族4人	
	イベント開催	随時	活動事務所	20人	障害者およびその家族4人	
障害者と家族支援の福祉基盤作りのための地域活動事業	障害者生活相談事業	随時	活動事務所	2人	障害者およびその家族20人	合計 10,090
	福祉移動サービス	随時	活動事務所	12人	障害者および高齢者6500件	

障害者と家族 支援の福祉基盤 作りのための地 域 活動事業	印刷事業	随時	活動事務所	2人	障害者 および 市民	
	広報誌「窓開 けて」の発行	年1回	活動事務所	10人	会員 一般市民	
支援体制作りの ためのボランテ ィア育成と指導 者教育事業	障害、介護技 術に関する 学習会	6回	福祉交流 センター	10人	ボランティア 介護家族、 従事者 20人	合計 70
	講習会の開催	3回	福祉交流 センター	5人	一般市民、 従事者 70人	

(2) その他の事業

予定無し

特定非営利活動に係る平成30年度活動予算書(案)

税込 単位:円

特定非営利活動法人 活きる

自 平成30年4月1日 至 平成31年3月31日

科 目	金 額		
I 経常収益の部			
1 受取補助金			
受取補助金	1,800,000		
共同募金会補助金	1,000,000		
受取補助金 合計		2,800,000	
2 受取寄付金			
受取寄付金	200,000		
受取寄付金合計		200,000	
3 事業収益			
外出支援事業収益	7,500,000		
印刷事業収益	250,000		
バザー収益	30,000		
雑収入	10,000		
事業収益 合計		7,790,000	
4 受取会費収益			
正会員受取会費	22,000		
活動会員受取会費	64,000		
賛助会員受取会費	100,000		
移送会員受取会費	560,000		
受取会費収益 合計		746,000	
5 受取利息収益			
受取利息	20		
受取利息収益		20	
経常収益 合計			11,536,020
II 経常費用の部			
1 事業費			
(1) 人件費			
ボランティア謝礼	7,150,000		
講師謝礼	30,000		
人件費 計		7,180,000	
(2) その他の経費			
印刷外注費	220,000		
共催金	10,000		
通信費	450,000		
燃料費	350,000		
消耗品費	200,000		
保険料	200,000		
車両運搬具	1,700,000		
修繕費	200,000		
その他の経費計		3,330,000	
事業費 合計		10,510,000	
2 管理費			
(1) その他の経費			
旅費交通費	20,000		
地代家賃	600,000		
水道光熱費	50,000		
租税公課	10,000		
慶弔費	10,000		
諸会費	60,000		
支払手数料	5,000		
雑費	20,000		
管理費 合計		775,000	
経常費用 合計			11,285,000
経常収益費用差額			251,020
当期正味財産増減額			251,020
前期繰越正味財産額			2,419,376
次期繰越正味財産額			2,670,396

運行状況報告書

団体名（NPO法人生きる）

対象月	実利用者数 (人)	実運転者数 (人)	延べ送迎回 数(回)	送迎料金(円)
平成29年4月	134	10	503	510,900
5月	129	12	581	576,000
6月	146	10	676	633,900
7月	145	10	551	523,100
8月	126	10	631	591,100
9月	136	14	618	608,500
10月	133	12	616	570,100
11月	127	11	643	645,700
12月	156	15	628	653,000
平成30年1月	151	16	542	550,300
2月	145	16	554	537,200
3月	154	15	637	628,700
合 計			7180	7,028,500

※ 実利用者数は、その月に1回以上利用した利用者の実人数です。

※ 実運転者数は、その月に1回以上運転を行った方の実人数です。

※ 延べ送迎回数は、基本的に片道を1回として積算しています。

※ 送迎料金は、利用者から利用料金として乗車時徴収(券回収)した金額です。